

12月に入りました。「MINORI12月号」には生活科学科3年萩原さんと大地さん考案のレシピが掲載されました。今月は「目指せ！ご当地山の芋バーガー」と「ヘルシーキャロットケーキ」です。山の芋をふんだんに使用し、ポテトにも山の芋を使用。食感を味わえるようになっているそうです。ケーキの方はニンジンを使用。ニンジン嫌いな子どもでも食べられることを目指して考案したそうです。毎月生活科学科の生徒たちが考案したレシピを掲載していただき、生徒たちの励みにもなっています。間もなく3年生から2年生に引き継がれると思いますが、今年有加東ケーブルテレビの3分間クッキングの収録に毎月登場するなど新型コロナ感染で外部での活動が制限された分、このような形で取り上げていただけるのは大変ありがたく、その成果はプレゼンや面接などに活かされています。今後もこういった活動をさせていただきながら地域貢献に努めていきたいと考えています。よろしくお祈りします。



さて、11月30日には体育科3年恒例のゴルフラウンド実習がありました。マダムJゴルフ倶楽部のご厚意で毎年ラウンド実習をさせていただいています。現在、ゴルフ場

はクローズされているのですが、本校実習のためにこの日だけ開けていただき、ラウンドをさせていただきました。とても天気が良く、絶好のコンディションでスタート。私も、1班の生徒と一緒に回りましたが、高校生でも授業だけでここまでうまくなるのかと思うくらいに仕上がっており、授業の成果を感じました。新型コロナの関係でなかなかコースを回ることもなかったのですが、この日はとても気持ちよく回る事ができました。ゴルフ場の方々が快く受け入れて準備をいただいたおかげで、とても良い1日になったと思います。雨天も心配されましたが、終了時まで雨が降ることなく、良かったです。中にはうまくいかずにスコアが伸びなかった生徒もいたようですが、これから何かの機会に取り組むこともあるかと思しますので、少しずつ自分のものにしてもらえればと思います。私も初めは、我流で始めましたが、震災で学校のグラウンドが使えなかった時に近くの打ちっぱなし場でゴルフの授業をすることになり、ゴルフスクールに一時期通ったことがあり、その時に基本が大事だと教わりました。なかなか自分の思うようにならないのですが、生涯スポーツとしては健康的にできるものだと思いますので、基本を大事にしながら今回の経験を活かして楽しめるようになってほしいと思います。カートにも乗らず道具も持ちながらのラウンドはなかなかハードでしたが、生徒たちの楽しんでいる様子を見て、頼もしく感じました。体育科の先生方もお疲れ様でした。またゴルフ場関係者の皆様ありがとうございました。



11月以降生活科学科の話題が多いのですが、地域の方でも新型コロナの落ち着きからイベントが増え、特に食に関する部分や観光に関する部分で依頼されることが多く、それに応える形で生徒たちが頑張ってくれています。12月19日やしろショッピングパークBioでのイベントのチラシです。関心のある方は是非見に行ってください。またこうした取り組みを課題研究として今年も発表し、近畿経済産業局長賞を地方創生班の3年と2年一班ずつが受賞しました。残念ながら今年には全国大会には出場できませんでしたが、もち麦普及に向け頑張っています。受賞おめでとうございました。

新型コロナも変異株が出てきましたが、私たちでできる感染防止対策をしっかりと体調管理に努めましょう。